

社会福祉法人慈愛園における新型コロナウイルス感染者の発生について

熊本県において新型コロナウイルス感染症の感染が急拡大する中で、当法人の児童養護施設である慈愛園子供ホームの児童・職員及びシオン園保育所の園児がPCR検査の結果、陽性であることが分かりました。

※子供ホーム(熊本市中央区神水 1-14-1)とシオン園保育所(荒尾市荒尾 4110)は地理的に離れていることから両施設の感染には直接的な因果関係はないものと考えております。

当法人では、これまでご利用者様の安全を第一に新型コロナウイルス感染症への感染防止対策に職員一丸となって取り組んで参りました。しかし、それにもかかわらず感染が発生したことは誠に遺憾であり、重く受け止めております。

現在、保健所等の指導を受けながら感染拡大防止に全力で取り組んでおりますが、感染された方をはじめ、ご利用者様、ご家族・保護者様、関係の皆様にも多大なご迷惑とご心配をおかけしておりますことに心からお詫び申し上げます。

なお、当法人は施設ごとに独立して運営しており、施設間での職員の接触はなく感染発生施設以外への感染拡大の懸念はないことから、他の施設では感染防止に努めながら通常通り運営いたします。

今後ともご利用者様の健康と暮らしを守ることを第一に新型コロナウイルス感染症の感染予防と拡大防止に職員一同、全力で取り組んで参ります。

併せてご利用者様、ご家族、職員等に対する風評被害の防止にも努めて参りますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

2021年8月19日

社会福祉法人慈愛園

理事長 西浦健輔
他職員一同

～これまでの経過～

■子供ホーム

- ・8月11日 児童1名PCR検査陽性
- ・8月11～12日 濃厚接触者にPCR検査。全員陰性
- ・8月12日 職員1名PCR検査陽性
濃厚接触者以外の児童、職員にPCR検査。全員陰性
- ・8月17日 児童1名が2度目のPCR検査で陽性
- ・8月18日 児童2名、職員2名が2度目のPCR検査で陽性
現在、保健所等の指導を仰ぎながら感染拡大防止に取り組んでおります。

■シオン園保育所

- ・8月9日 園児の保護者がPCR検査で陽性
- ・8月10日 園児1名がPCR検査で陽性
- ・8月11日 濃厚接触の園児、職員にPCR検査。全員陰性。健康観察等のため20日まで自宅待機
園舎の消毒を実施
- ・8月11～14日 休園
- ・8月15日 日曜のため閉園
- ・8月16日 感染の拡大がないことを確認のうえ保育再開。引き続き園児、職員の健康観察を毎日実施